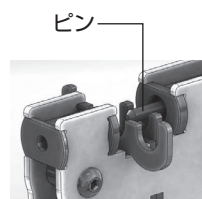
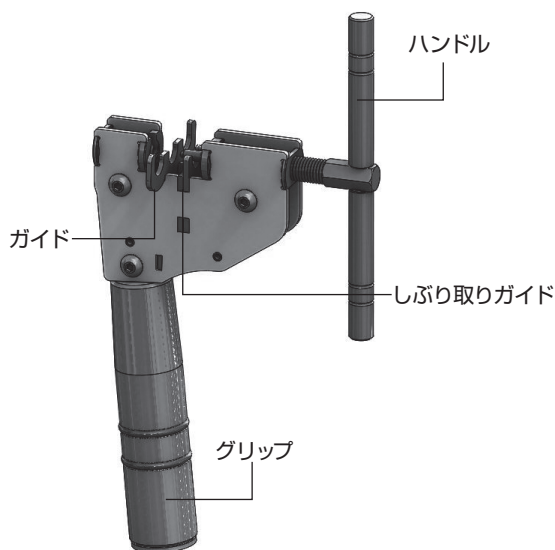


C-371 チェーン切り

このたびはホーザン C-371 チェーン切り をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。また、お読みになったあとも大切に保管してください。

各部の名称と入組明細



付属品

- ・ カシメアタッチメント 1個
- ・ 替矢 1本
予備用



※グリップ内に収納

仕 様

主な車種	<ul style="list-style-type: none"> ・ シマノ、スラム、カンパニョーロなどのスポーツ車 (外装多段式 6-12S) ・ BMX ・ シングルスピード車 ・ 一般車 ・ 電動アシスト車 <p>※一部、チェーンの形状により作業できないものがあります。</p>
対応チェーンサイズ	1/2×1/8、 1/2×3/32、 1/2×3/16
重量	280g

注意文の警告マークについて

この取扱説明書ではご使用上の注意事項を次のように区別しています。

⚠ 警告…重傷をともしう重大事故の発生を想定してのご注意

⚠ 注意…傷害や物的損害を想定してのご注意

なお、**⚠ 注意**として記載されていても、あるいは特に記述がなくても、状況によっては重大な結果をまねくおそれがあります。正しく安全にご使用ください。

ご使用上の注意

⚠ 注意

1. 作業時は保護手袋を着用してください。ケガをする恐れがあります。
2. ネジ部にはグリスなどの潤滑剤を必ず塗布してください。
3. 自転車用チェーン以外の作業には使用しないでください。
4. 本器に破損や変形などが認められる場合は使用しないでください。

ご使用方法

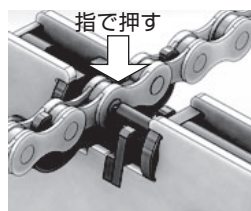
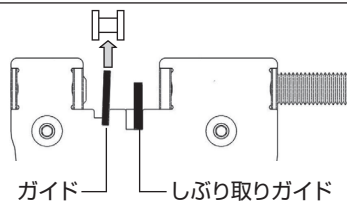
⚠ 注意

本器のピンがチェーンピンの中心に当たらない状態で作業を行うと、本器・チェーンが破損、またケガをする恐れがあります。必ず確認しながら作業を行ってください。

●チェーンを切る

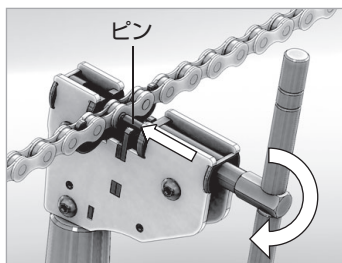
チェーンを切断するには、チェーンピンを抜ききってしまう場合と、アウターリンクに残しておく場合があります。チェーンメーカーの指示に従ってください。
スポーツ車用チェーンの場合は、そのほとんどがチェーンピンを抜ききって作業するように指示されています。

- 1 チェーンの切断したい個所に本器をセットします。
ガイドをインナーリンクの間に十分に差し込みます。
※ 決してしぼり取りガイドを差し込まないでください。
本器が破損する原因となります。
- 2 チェーンがガイドから外れないように指で押さえながらハンドルを時計方向にまわします。

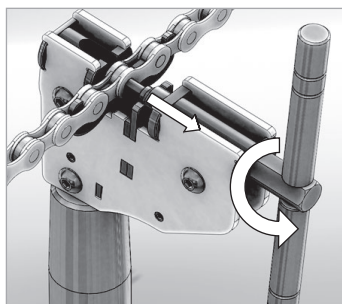


ご使用方法

- 3** 本器のピンがチェーンピンの中心に当たるのを確認しながら、ハンドルを更にまわしてピンを進めます。チェーンピンをアウターリンクプレートに残す場合は、押し出しているチェーンピンの様子を都度確かめながら進めてください。



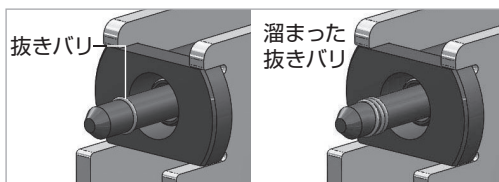
- 4** チェーンピンが適切な位置まで押し出されたのを確認し、ハンドルを反時計方向にまわして、本器のピンの先端をアウターリンクプレートの手前まで戻します。



- 5** チェーンが切断されて不用意に暴れないように注意しながら、本器をチェーンから取り外します。

- 6** 押し出されたチェーンピンが本器内に残った場合は、本器を逆さまにして取り出してください。

切断時、本器のピンにリング状の抜きバリが絡まる場合がありますので、これを必ず取り除いてください。抜きバリが絡まったままでは作業を続けると、本器破損の原因となります。



●チェーンをつなぐ

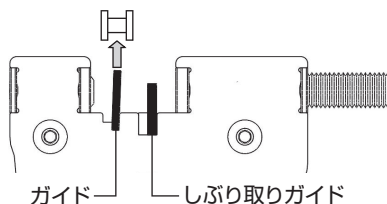
【アンプルピンを使用する場合】

必ずそのチェーンメーカーが指定するアンプルピンをご使用ください。

- 1** つなぐ個所にアンプルピンを通してチェーンを仮止めします。
- 2** 本器のハンドルを反時計方向にまわしてピンを後退させ、チェーンとアンプルピンをセットできる空間を作ります。



- 3** 本器のピンとアンプルピンが一直線になるように、本器をチェーンに設置します。
※ 決してしぶり取りガイドを差し込まないでください。本器が破損する原因となります。



ご使用方法

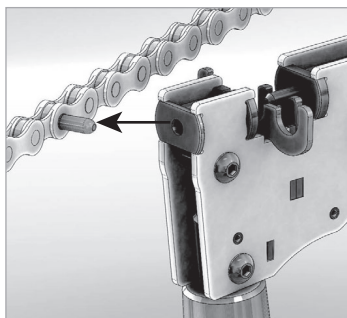
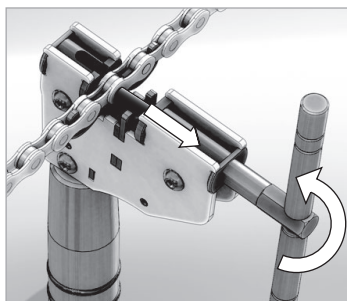
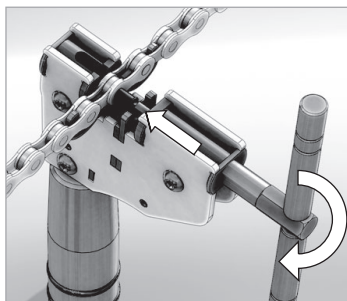
- 4 ハンドルを時計方向にまわして、ピン先端をアンプルピンの後端の中心に当てます。必ず目で見て確認しながら行ってください。

- 5 チェーンが本器から外れないように注意しながらハンドルをまわしてチェーンピンをゆっくりと圧入します。

- 6 チェーンピンが適切な位置まで圧入されたのを確認し、ハンドルを反時計方向にまわしてピンを後退させ、本器をチェーンから取り外します。

- 7 チェーンが正しく接続できたか確認してください。

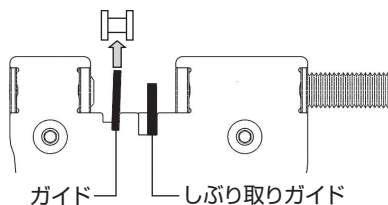
- 8 アンプルピンの先端（ガイド部）を切断します。
本器の穴にガイドを挿入し、チェーンをしっかりと保持しながら本器を振って先端を折ってください。



- チェーンをつなぐ
【チェーンピンを抜かずに再使用してつなぐ場合】

- 1 本器のハンドルを反時計方向にまわしてピンを後退させ、チェーンとチェーンピンをセットできる空間を作ります。

- 2 チェーンを仮止めし、本器のピンとチェーンピンが一直線になるように、本器をチェーンに設置します。
※ 決してしぶり取りガイドを差し込まないでください。本器が破損する原因となります。



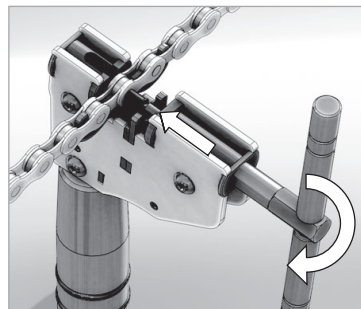
ご使用方法

3 ハンドルを時計方向にまわして、ピン先端をアンプルピンの後端の中心に当てます。
必ず目で見て確認しながら行ってください。

4 チェーンが本器から外れないように注意しながらハンドルをまわしてチェーンピンをゆっくりと圧入します。

5 チェーンピンが適切な位置まで圧入されたのを確認し、ハンドルを反時計方向にまわしてピンを後退させ、本器をチェーンから取り外します。

6 チェーンが正しく接続できたか確認してください。
必要に応じて“しぶり調整”を行って、スムーズにチェーンが動くようにしてください（7ページ参照）。



●チェーンをつなぐ

【カンパニョーロ製 12Speed 用チェーンの場合】

1～8

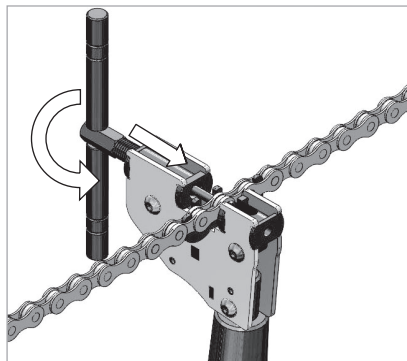
3～4ページの、「アンプルピンを使用する場合」と同様に1～8の作業を行ってください。
この作業終了後に、アンプルピンのピーニング（かしめ）作業が必要です。



9 本器グリップ内に収納してあるカシメアタッチメントを取り出し、図のようにセットします。

ご使用方法

- 10 本器のハンドルを反時計方向にまわしてピンを後退させ、チェーンとアンプルピンをセットできる空間作ります。
- 11 チェーンを仮止めし、チェーンピンの切断部を本器のピンが押すように、本器のピンとチェーンピンが一直線になるように、本器をチェーンに設置します（図のように本器をこれまでとは反対向きに設置します）。
- 12 ハンドルを時計方向にまわして、ピン先端をチェーンピン切断部の中心に当てます。
- 13 さらにハンドルをまわしてチェーンピンの切断部をつぶしてかしめます。
確実にかしめられたのを目で見て確認してください。
- 14 チェーンが正しく接続できたか確認してください。
問題がなければ作業は終了です。
カシメアタッチメントを外してグリップ内に戻してください。



Note:

カシメの度合いなど、詳しくはカンパニョーロの指示に従ってください。

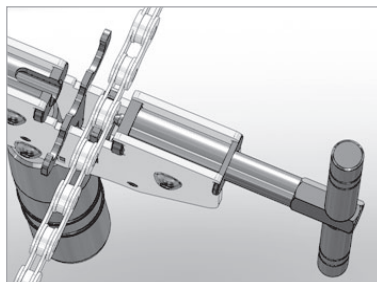
ご使用方法

●チェーンの“しぶり”を調整する

チェーンピンを圧入した個所は、各リンク同士が押さえつけあった状態となるため、スムーズに動かなくなります。そのため、チェーンの種類によっては“しぶり調整”を行う必要があります。

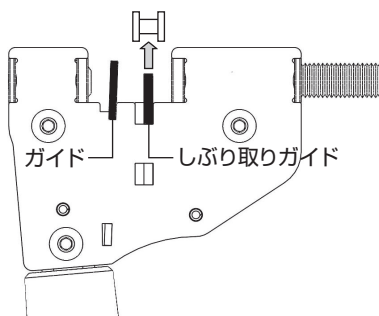
※ 現在のほとんどのスポーツ車用チェーン（外装式多段スプロケット用チェーン）は“しぶり調整”を行う必要がありません。

1 チェーンのしぶりのある個所に、本器のしぶり取りガイド部を設置します。



2 本器のハンドルを時計方向にまわしてチェーンピンの中心に本器のピンが当たるまで移動させます。

3 本器のピンがチェーンピンに当たったことが確認できた状態から、本器のハンドルを時計方向に更に1/4～1/2回転まわします。



4 本器のハンドルを反時計方向にまわしてピンを移動させ、本器をチェーンから取り外してください。

5 チェーンの動きを確認します。スムーズに動くようであれば作業を終了します。

⚠ 注意

しぶり調整用のガイドでチェーンの切断やつなぎ作業を絶対に行わないでください。本器が破損する原因となります。

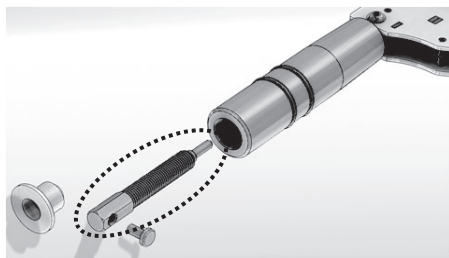
矢の交換方法

●矢の交換方法

ピン先端が消耗したり破損したりした場合、矢の交換を行います。

- 1 本器のグリップ部の端にあるキャップを外し、中の矢を取り出します。

※ いっしょに収納してある小部品は、5ページの9で説明しているカシメアタッチメントです。捨てないでグリップ内に保管してください。

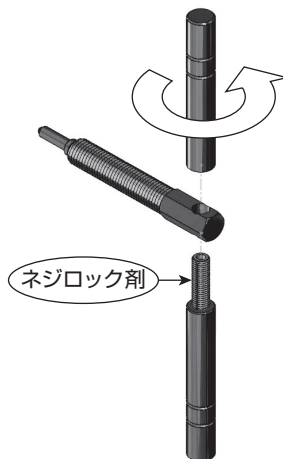


- 2 本器のハンドルを反時計方向にまわし、本器から矢を取り外します。

- 3 ハンドルの片翼を保持しながらもう片方を反時計回りにまわし、矢からハンドルを取り外します。ネジロック剤を用いて固定してあります。バイス、プライヤーなどを使用して緩めてください。

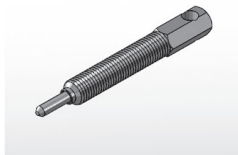
- 4 交換する矢にハンドルを取り付けます。元のようにネジロック剤で補強することをお勧めします。

- 5 ネジ山にグリースなどの潤滑剤を塗布し、矢を本器に取り付けます。



交換部品

C-371-1 替矢(C-371用)



ホーサン株式会社

本社 〒556-0021 大阪市浪速区幸町1-2-12

製品・補修部品はWebサイトにてご購入いただけます。
<https://www.hozan.co.jp/>



技術的なお問い合わせ

ホーサン テクニカルホットライン

☎06-6567-3132 / E-mail : th@hozan.co.jp

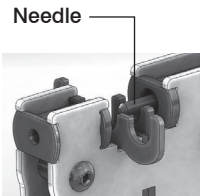
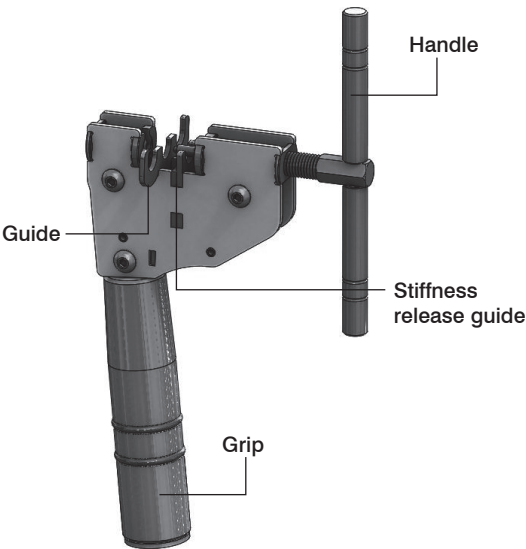
【月曜日から金曜日（祝日を除く）の10:30～12:00、13:00～17:00】

C-371

CHAIN TOOL

Thank you for purchasing the HOZAN C-371 CHAIN TOOL. With proper care and handling this fine instrument will provide years of trouble-free operation. Please read this entire instruction manual carefully before attempting to place this instrument in service. Please keep this instruction manual available for reference.

Identification of parts and contents



Accessories

- Peening attachment x 1
- Replacement pin x 1

* Spare parts stored in the grip


Two small illustrations of the accessories: a peening attachment (a small cylindrical part with a hex base) and a replacement pin (a long, threaded pin with a hex head).


Specifications


Applicable chains	1/2×1/8, 1/2×3/32, 1/2×3/16 <ul style="list-style-type: none">• Chains for E-bikes• Chains for BMX• Narrow chains for multiple speed derailleur, e.g. HG/IG/UG by SHIMANO• Chains for SHIMANO, SRAM®, Campagnolo® 6 to 12 Speeds *NOTE: Some unique shaped chains can not be applied.
Weight	280g

Warning and caution symbols

These symbols are used throughout the instruction manual to alert the user to potential safety hazards as follows :

 **Warning** ... Notice when incorrect handling could cause the user's death or serious injury.

 **Caution** ... Notice when incorrect handling could cause injury to the user or material damage.

Even if the instructions do not have  **Caution** mark, there are some possibilities for a serious situation. Follow the instructions.

Precautions

Caution

1. Wear protective gloves when using this tool. Otherwise this could cause an injury.
2. Always lubricate the screw portions with grease.
3. Do not use for purposes other than with bicycle chains.
4. Do not use when finding cracks, breaks, wear or other deformations on this tool.

Operation

Caution

Always operate checking that the needle contacts the center of the connecting pin. Otherwise, this tool or the chain may be broken or the operator may be hurt.

● Cutting the chain

There are two ways of cutting the chain.

Type A: Completely removing the connecting pin.

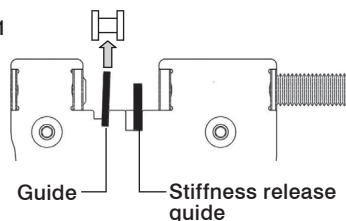
NOTE: Almost narrow chains are this type.

Type B: Leaving the chain pin in the outer link plate.

Please follow the chain manufacturer's guideline.

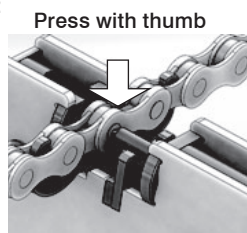
- 1 Put this tool under the point of the chain to be cut. Orient the guide of this tool between the inner link plates of chain. (Fig.1)
*Do not use the stiffness release guide. This could damage it.

Fig.1



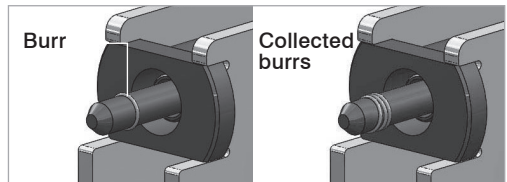
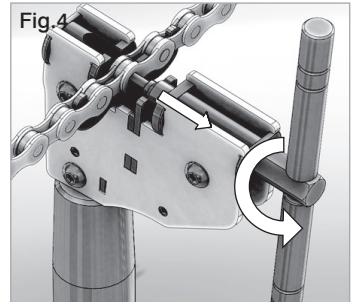
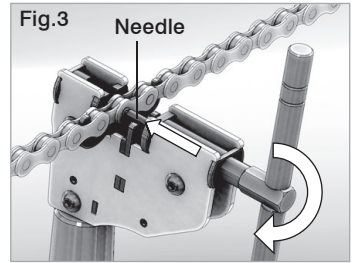
- 2 Turn the handle clockwise paying attention that the chain does not drop out from the guide while pressing with your thumb. (Fig.2)

Fig.2



Operation

- 3 Turn the handle furthermore to advance the needle of this tool, checking to make sure it contacts the center of the connecting pin to be extracted. (Fig.3)
Advance the needle, frequently checking the state of the connecting pin being extracted when leave the connecting pin in the link plate.
- 4 Turn the handle counterclockwise to reverse the needle in this side of the outer link plate, after making sure that the connecting pin has been moved to the appropriate point. (Fig.4)
NOTE: There are two ways of cutting the chain. Please follow the chain manufacturer's guideline.
- 5 Remove this tool from the chain, paying attention that the cut chain does not fall apart.
- 6 If the extracted chain pin stays in the tool, you have to remove that pin. Sometimes burrs like a ring are left on the needle when treat some chains. Surely remove these burrs. If continue operating with burrs, this could damage the tool.

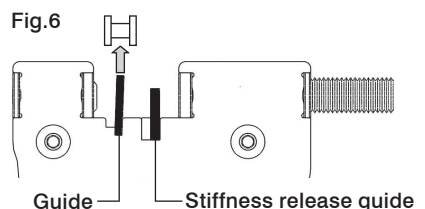


●Connecting the chain

[On occasion for using reinforced connecting pins]

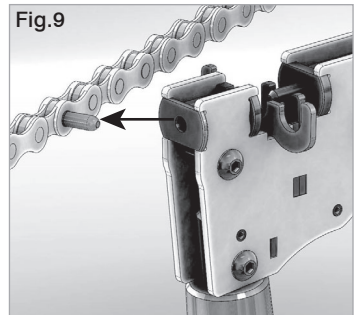
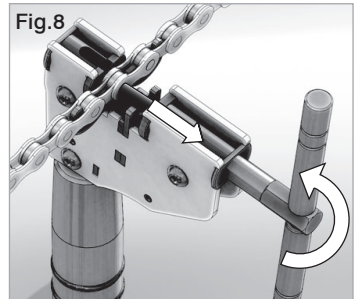
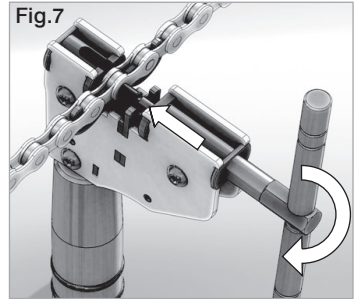
NOTE: Always use reinforced connecting pins specified by manufacturer of that chain.

- 1 Insert a reinforced connecting pin into the chain to be connected and assemble the chain temporarily. (Fig.5)
- 2 Turn the handle counterclockwise to reverse the needle to create a space between the chain and the needle.
- 3 Put this tool under the chain so that the needle of this tool and the reinforced connecting pin are in line. (Fig.6)
*Do not use the stiffness release guide. This could damage it.



Operation

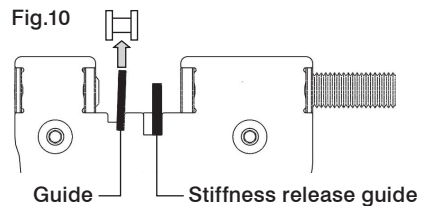
- 4 Turn the handle clockwise to apply the tip of the needle to the center of the reinforced connecting pin end. (Fig.7)
- 5 Turn the handle to press the connecting pin while being careful, paying attention that the chain does not drop out from the guide. (Fig.8)
- 6 Turn the handle counterclockwise to reverse the needle after making sure that the connecting pin has been inserted to the appropriate point. Remove this tool from the chain.
- 7 Make sure that the chain has been connected properly.
- 8 Break the guide tip of the reinforced connecting pin. Fit the guide tip into the cavity of this tool, then wrench the tool to cut off the guide while holding the chain tightly. (Fig.9)



●Connecting the chain

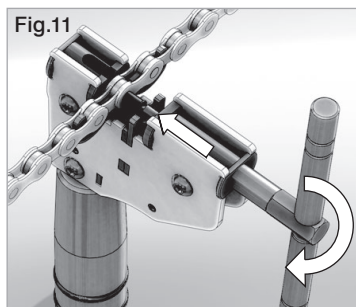
[On occasion for reusing the existing connecting pins]

- 1 Turn the handle counterclockwise to reverse the needle to create a space between the chain and the needle.
- 2 Assemble the chain temporarily. Set this tool under the chain to align the needle of this tool and the connecting pin. (Fig.10)
*Do not use the stiffness release guide. This could damage it.



Operation

- 3 Turn the handle clockwise to apply the tip of the needle to the center of the connecting pin end. (Fig.11)
- 4 Turn the handle to press the connecting pin carefully, paying attention that the chain does not drop out from the guide.
- 5 Turn the handle counterclockwise to reverse the needle after making sure that the connecting pin has been inserted to the appropriate point.
Remove this tool from the chain.
- 6 Make sure that the chain has been connected properly.
Release stiffness so that the chain runs smoothly if necessary (See page 7).

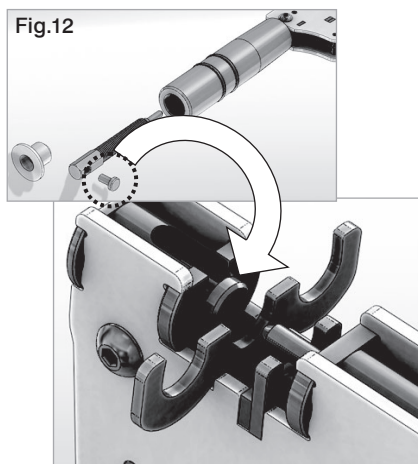


●Connecting the chain

[On occasion for Campagnolo ® 12Speed chain]

1~8

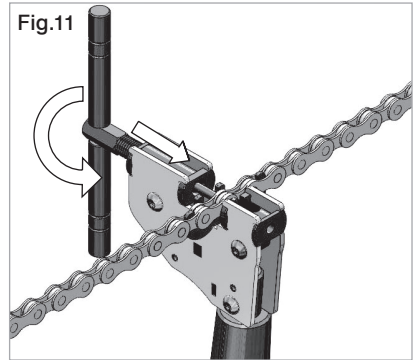
Follow steps from 1 to 8 of 【Procedure type A chain】 on page 3-4.
It is necessary to do peening for reinforced connecting pin after these.



- 9 Take out the Peening attachment stored in the grip of this tool, then set it on the tool as shown in fig.10.

Operation

- 10 Turn the handle counterclockwise to reverse the needle to create a space between the chain and the needle.
- 11 Assemble the chain temporarily, then set this tool under the chain to align the needle of this tool and the reinforced connecting pin (hold the tool in the opposite direction than before).
- 12 Turn the handle clockwise to apply the tip of the needle to the center of the reinforced connecting pin end. (Fig.11)
- 13 Turn the handle moreover to peen the cut portion of the reinforced connecting pin.
- 14 Make sure that the chain has been connected properly.
Return the Peening attachment into the grip.



NOTE:

Follow the manufacturer's instruction for details of peening degree and such.

Operation

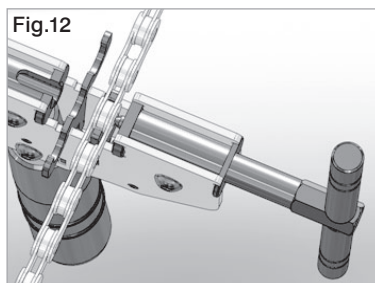
● Releasing stiffness

The chain after connecting work can not run smoothly since the link plates are in condition of being pressed each other in the area where the connecting pin is inserted. Therefore this procedure is necessary according to types of chains.

NOTE: It is not necessary to release stiffness with almost all narrow chains (chains for outer type multiple speed derailleur).

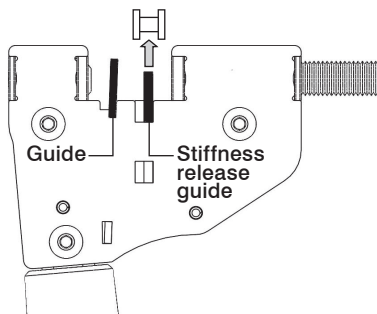
1 Set this tool under the area where stiffness exists.

2 Turn the handle clockwise to apply the tip of the needle to the center of the connecting pin end. (Fig.12)



3 Turn the handle clockwise between 1/4 to 1/2 rotation more after the needle touches to the connecting pin.

4 Turn the handle counterclockwise to reverse the needle, then remove this tool from the chain.



5 Observe the chain's movement. Continue adjusting as necessary until the chain runs smoothly.

Caution

Do not work connecting or cutting chains using the stiffness release guide. If you do, this tool may break.

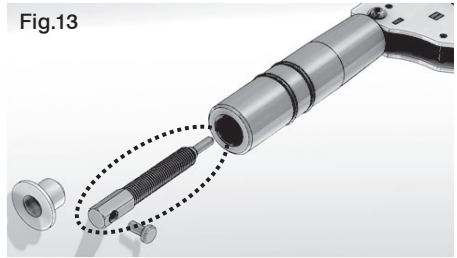
How to replace the pin

●How to replace the pin

Replace the pin if the tip of the needle is worn or damaged.

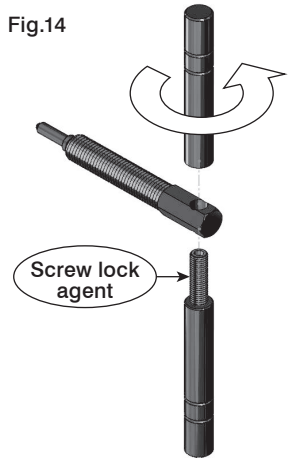
- 1 Take out the replacement pin from the grip of this tool.(Fig.13)

Fig.13



- 2 Turn the handle counterclockwise to take out the damaged pin from this tool.
- 3 Turn one half of the handle counterclockwise while holding the other side, then take out handle parts from damaged pin.(Fig.14)
Unscrew them using a vise and pliers, since they are fixed using screw lock agent.

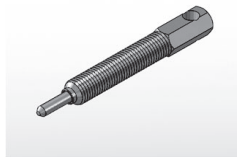
Fig.14



- 4 Attach the handle to the new pin.
Use screw lock agent again to tighten.
- 5 Apply grease on the thread when install the pin to the tool.

Replacement part

C-371-1 Replacement pin for C-371



HOZAN TOOL INDUSTRIAL CO.,LTD.

1-2-12 Saiwaicho, Naniwa-ku, Osaka 556-0021, Japan
https://www.hozan.co.jp/cycle_e/ E-mail : th@hozan.co.jp

24.01